
蓄電池システムをエネファームと併設するときは（トライブリッド、単機能蓄電池から非常時兼用コンセントに100V給電する場合）

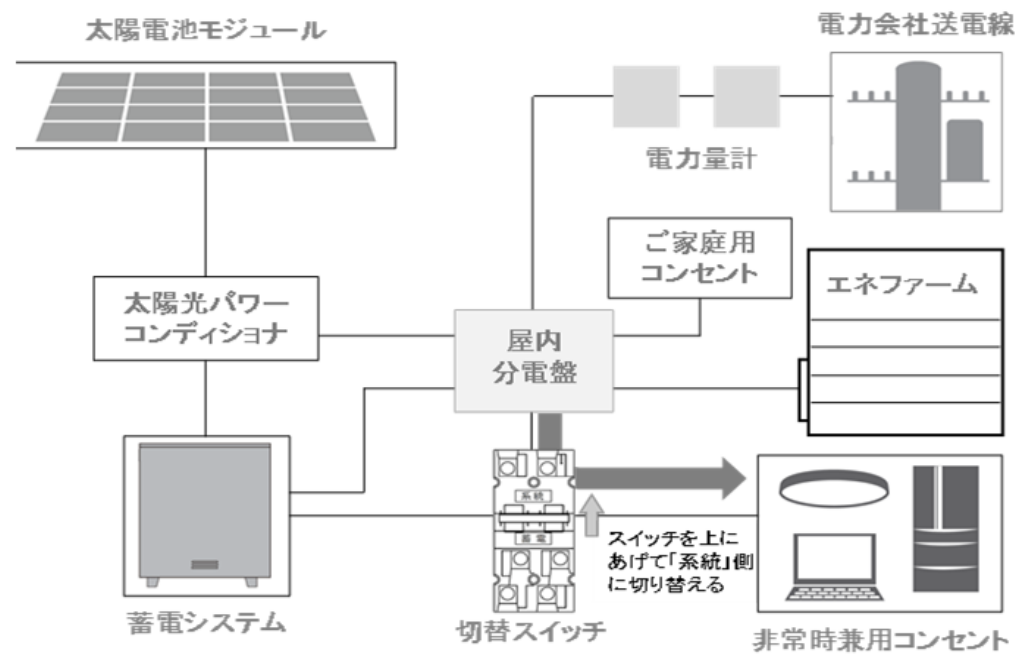
以下の使い方をお選びいただけます。

1. エネファーム給電優先

家庭負荷には、エネファームから優先して電力供給を行い、エネファームから供給できない分、放電時間帯であれば蓄電システムからも電力供給します。エネファーム発電量は家庭負荷に追従して最大になります。但し、停電時蓄電池から非常時兼用コンセントに自動で電力供給されませんので、切替スイッチを蓄電側に切り替えてください。

(a)通常（停電復帰時）は、切替スイッチを「系統」側に切り替えてください。

(b)停電時は、切替スイッチを「蓄電」側に切り替えてください。



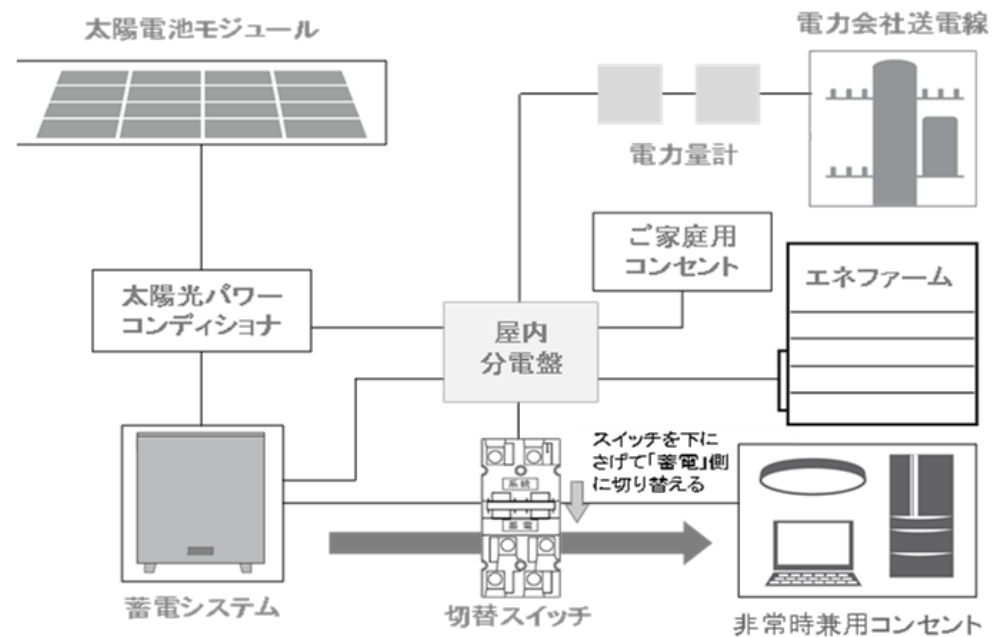
注意）別売の自動切替ボックス（ESS-B4)を設置することで、自動的に切替が可能になります。

2蓄電池給電優先

停電時、非常時兼用コンセントに自動給電される接続です。非常時兼用コンセントに接続された機器にはエネファームから給電されない為、その分エネファーム発電量は減少します。

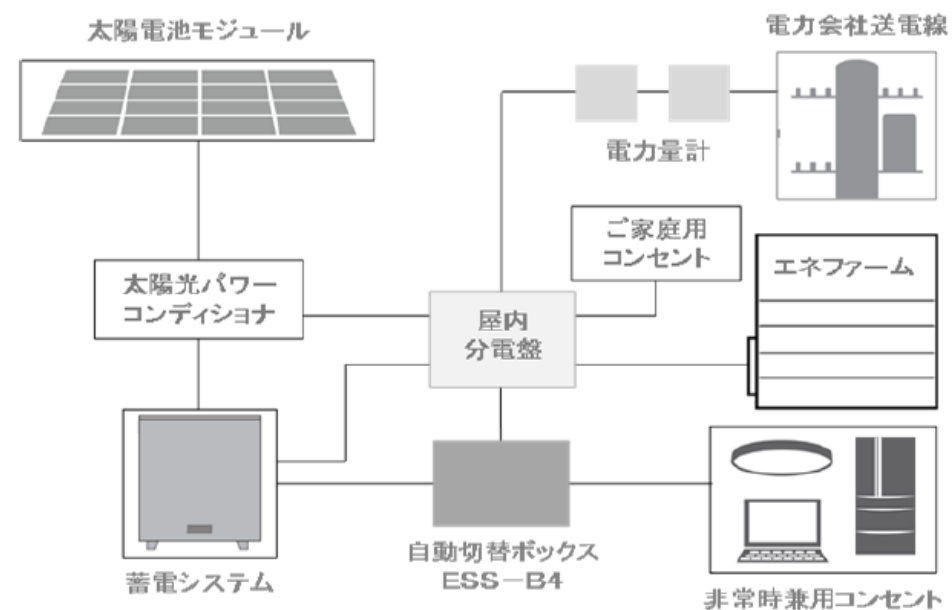
【使用方法】

(c)切替スイッチを「蓄電」側に切り替えてください。



自動切替ボックス ESS-B4(有料) 取り付けいただくことで

切替スイッチの代わりに自動切換ボックス(有料)を取り付けることで、通常（停電復帰）時はエネファーム給電を優先し、停電時自動的に非常時兼用コンセントに給電することができます。



併設時の注意事項

エネファームは、ニチコン指定の適合機種のみ併設可能です。適合機種以外のエネファームは併設しないでください。詳しくは、販売店様、施工店様にお問い合わせください。